

平成 29 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 内藤 忠顕
コード番号 9101
上場取引所 東証・名証各第一部
問 合 せ 先 IR グループ長
丸山 徹
(TEL:03-3284-5151)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 10 月 31 日に公表した平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の連結業績予想値を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属 する当期純損益	1 株当たり 当期純損益
前回発表予想（A） （平成 28 年 10 月 31 日発表）	百万円 1,865,000	百万円 △25,500	百万円 △26,000	百万円 △245,000	円 銭 △144.96
今回発表予想（B）	1,905,000	△17,500	0	△245,000	△144.96
増減額（B－A）	40,000	8,000	26,000	0	
増減率（％）	2.1%	—	—	—	
（ご参考）平成 28 年 3 月期実績	2,272,315	48,964	60,058	18,238	10.75

※ 業績予想の前提（通期）

為替レート（今回）107.69 円/米ドル （前回）103.66 円/米ドル
燃料油価格（今回）255.51 米ドル/MT （前回）262.83 米ドル/MT

修正の理由：

主としてコンテナ船及びドライバルカーの市況が想定以上の水準で推移していることに加え、本日別途開示しましたとおり、当第 3 四半期に不動産業での一時的要因による収益を計上したこと等により、経常損益が大幅に良化する見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。

以 上